

たんぽぽ 第16号



「つくる」

安食 さおり

今年度のこども園の保育テーマは「つくる」
く体づくり・物づくり・友達づくり・つながりづくり

日々の保育の中で、子ども達が園生活を安心・安全に、そしてのびのびと過ごしていきけるように四つの「つくる」を軸におき保育を進めています。

「体づくり」では、たくさん食べてたくさん遊んで元気いっぱいに過ごし、基本的な生活習慣を身につけることを大事にした健康な体づくりに取り組んでいます。

「物づくり」では、無限の可能性がある創造力を広げ「今日も昨日の続きをやるう」と子ども達が遊びを新しく創り出していく姿を大事にしています。

「友達づくり」では、相手の事を知り、共感し、一緒に楽しんだり、考えたりしながら、協調性や自立心を育みます。

「つながりづくり」では、異年齢保育を充実させ、大きいクラスの子の真似をして「やってみよう」と挑戦する心や、小さい子の姿を見守り、手を差し伸べて育ていく優しさや思いやりを育みます。また、家庭や地域、子ども達が生まれ育ったふるさと地域とのつながりも大切にし、園内外の活動を楽しむことで知的好奇心を広げていきたいと思えます。

友達と楽しく体を動かす多様な遊びの経験により、一人ひとりが自分の目標を持ち、挑戦すること、意欲や達成感など個々の内面が高まります。さらに、異年齢や同年齢の友達と一緒に活動し、様々な気づきや学びが生まれていきます。また、日常生活の中での様々な体の動きにも着目し、意識して取り組むことで、多様な動きの経験を積み重ねています。

子どもは認められると、できた喜びや自信、さらなる意欲がわき、自己肯定感や自尊感情が育まれていきます。子どもの自ら体を動かすための「意欲」、楽しさにつながるための「心地よさ」、互いのかかわりによる「友達」の存在を大切にしたい保育の心がけ、「心の軸」と「体の軸」を重点におき元気でたくましく生きる力を育むことを目指していきます。

たんぽぽこども園 保育理念
生きる力の「根っこづくり」

～たくましく生きる力の「根っこづくり」をめざします～

ともだち(人)が大好き(感じる力) 仲良く元気に笑顔の挨拶、笑顔の出会いを大切にします。
あそびが大好き(工夫する力) 体を動かし、夢中になって遊び、体力づくりと友達と遊ぶ楽しさを育みます。
「みる」「きく」「はなす」が大好き(伝える力) よく見て、しっかりと聴くといろいろな発見があり、その喜びを周りに伝えられるように目指します。



令和6年度 年間保育テーマ

「つくる」

1 一人ひとりの個性豊かな育ちの中で、子ども達と一緒にいろいろなアイデアを出し合い、楽しいことをつくりあげていきたいという思いが込められています。

体づくりでは、たくさん食べてたくさん遊んで元気いっぱいにご過ごし、基本的な生活習慣を身につけ、物づくりでは、無限の可能性のある創造力を広げ、友達づくりでは、相手のことを知り、共感し、一緒に楽しんだり、考えたりしながら協調性や自立心を育みます。つながりづくりでは、異年齢保育を充実させ、大きい子の真似をして“やってみたい”と挑戦する心や、小さい子の姿を見守り、手を差し伸べて育てていくやさしさや思いやりを育み、家庭や地域、子どもたちが生まれ育ったふるさと真室川町とのつながりも大切にし、園内外の活動を楽しむことで知的な好奇心を広げていきたいと思っております。お互いに刺激し合いながら、子ども達の心が豊かに大きくなっていくことを願っています。

社会福祉法人真室川こども園
令和5年度 決算報告

【資金収支計算書】

勘定科目	金額
事業活動収入計(1)	138,543,117
事業活動支出計(2)	134,336,775
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,206,342
施設整備等収入計(4)	324,500
施設整備等支出計(5)	1,526,910
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,202,410
その他の活動収入計(7)	102,808
その他の活動支出計(8)	1,957,408
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△1,854,600
当期資金収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	1,149,332
前期末支払資金残高(11)	47,654,714
当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	48,804,046

【事業活動計算書】

勘定科目	金額
サービス活動収益計(1)	137,222,333
サービス活動費用計(2)	136,130,855
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	1,091,478
サービス活動外収益計(4)	1,320,784
サービス活動外費用計(5)	1,597,695
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△276,911
経常増減差額(7)=(3)+(6)	814,567
特別収益計(8)	324,500
特別費用計(9)	324,504
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△4
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	814,563
前期繰越活動増減差額(12)	41,864,786
当期末繰越活動増減差(13)=(11)+(12)	42,679,349
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	0
その他の積立金積立額(16)	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	42,679,349

【貸借対照表】 令和6年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	53,877,281	流動負債	6,051,355
固定資産	189,997,988	固定負債	20,547,472
		純資産の部	
		基本金	10,000,000
		国庫補助金等特別積立金	164,597,093
		その他の積立金	0
		次期繰越活動収支差額	42,679,349
合計	243,875,269	合計	243,875,269



役員・評議員紹介

(敬称略)

理事長 佐藤 弘子
 理事 小林 早苗
 理事 梁瀬 純一
 業務執行理事 安食 さおり
 理事 佐藤 佐幸
 理事 伊東 守
 監事 櫻本 菊男
 監事 佐藤 信和

評議員 庄司 澄子
 評議員 梁瀬 幸男
 評議員 高橋 良一
 評議員 名村 誠
 評議員 渡邊 一枝
 評議員 佐藤 広大
 評議員 新田 祥子
 評議員 梁瀬 陽子

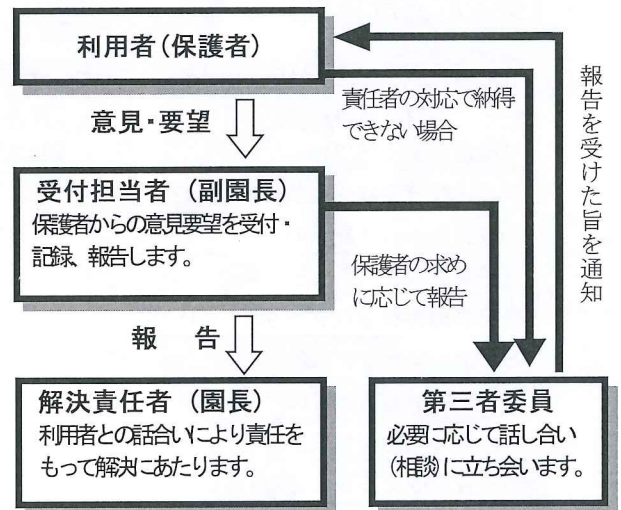
任期 (令和5年6月15日～令和6年度会計の最終評議員会まで) 任期 (令和3年6月1日～令和6年度会計の最終評議員会まで)

苦情申出窓口を設置しています

たんぽぽこども園では利用者等からの苦情に適切に対応するため、下記のとおり苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を設置し、苦情解決に努めております。お気づきの点は、直接たんぽぽこども園又は、第三者委員にご連絡下さい。解決できない苦情は、山形県社会福祉協議会に設置された運営適正化委員会に申し出ることできます。

苦情解決責任者	安食 さおり(園長)
苦情受付担当者	庄司 瑞枝(副園長)
第三者委員	梁瀬純一(真室川こども園理事 東町1) 阿部千代子(民生委員・児童委員 新町) 櫻本菊男(真室川こども園監事 新栄町)

【苦情解決の手順について】



苦情対応の実績 (令和5年9月～令和6年8月) 1件

編集後記

今年の運動会は、あいにくの雨で町民体育館での開催となりました。練習とは違う場所での運動会でしたが、子ども達はいつも通り、出来るようになったところを格好良くお家の人の前で披露しました。

今後とも、保護者の皆様、地域の皆様の協力を得ながら、安心・安全な教育・保育に努めてまいりたいと思います。

～発行・編集～

令和6年10月21日

社会福祉法人真室川こども園

たんぽぽこども園

真室川町大字新町376番2

TEL: 62-4158 FAX: 62-3488

発行責任者 安食さおり